

動画配信2

コロナ禍における 家庭教育の重要性

コロナ禍で学校休業を経験した子どもたちを取り巻く教育環境は、大きな影響が見え始めています。また在宅時間が増えたことにより、教育の原点である家庭から見直す「家庭教育」の重要性が求められています。

長野県PTA連合会副会長

・子育て委員長

伊藤 美知子

動画配信 3月13日(土) より

動画配信 3・4

私たちの学校は、こうしたイェナプラン教育の経験に学びつつ、日本の教育ならではの豊かさを活かすことで、新たな価値を提供することができると考えています。限られた一部の人のためだけに特殊な教育を行う学校ではなく、学習指導要領に基づいた教育を行う一条校である小学校の新たな在り方を示すことも、私たちが目指すことの1つです。

佐久穂町に日本で初めてイェナプラン教育に基づく小学校を設立することは、公教育の選択肢を増やすという意義を持つと考えています。



インタビュー 座談会

(WITH 熊谷会長)

「海外の学校の事例から我が国の教育を考える」

大日向小学校
桑原 昌之校長

私たちの考える「誰もが、豊かに、そして幸せに生きることのできる世界」とは、すべての人が「個」として大切にされ、それぞれの違いを認め合い、互いに協働することを通して世界平和に貢献する、自由と責任のある共同体です。この目的を達成するために、私たちは学校を設立し、学校そのものが理想の共同体になることを目指します。



私立 大日向小学校

〒384-0502

長野県南佐久郡佐久

穂町大日向 1110

0267-81-2345

誰もが、豊かに、そして幸せに生きることのできる 世界をつくる。

直球質問座談会

～長野県教育委員会に聞く～



参加者

- ・長野県教育委員会 義務教育指導係
教育主幹兼義務教育指導係長 小池 徳男 様
- ・長野県 PTA 連合会会長 熊谷 弘
- ・同子育て委員長 伊藤美知子（長野市）



対談動画 撮影中

長野県 PTA 連合会 教育連携委員

主な質問内容

- ・コロナ禍で子ども・教員・保護者・教育委員会にどのような変化はあったか
- ・タブレットが配布されたが、令和3年度はまずどのように活用するのか。GIGA スクール構想の今後の見通しはどのようになっているか。家庭でのタブレット活用について、保護者はどのようなことに配慮したらよいか。
- ・コロナ禍において、小中学生における家庭教育の重要性をどの様に考えるか。
- ・教育委員会が P T A、保護者に望むことはなにか。 など